

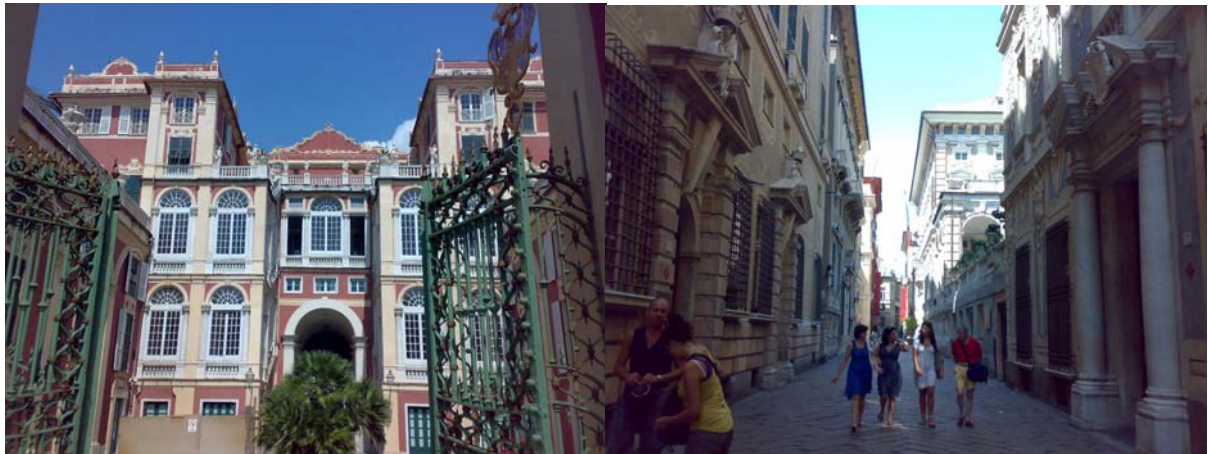
## ジェノヴァ、Genova

ロゴレドから南に列車で1時間40分も行くとジェネヴァにつきます。遠く感じますが実は直ぐ近くです。ジョネヴァはコロンブスの街として有名ですが、ヴェネチアやピサと競うほどの地中海の貿易都市国家で、一時は黒海を制覇するほどの海軍を持っていました。従って、ヴェネチアと同様に、数多くの豪商がいた街でもあり、その豪商の館が今でも現存しています。その豪商の館はルネッサンス建築及びバロック建築・ロココ建築と贅を極めたもので、その街並は「ストラデー・ヌオーボとパラッツィ・ディ・ロッシ群」として2006年には世界遺産に登録されています。

世界遺産ではありますが、それほどには期待していませんでした。従って、それほど時間をかける気もなかったのですが、大満足して帰ってきました。貴族の豪邸は博物館となっていて、絵画、彫刻及び贅沢な調度品が展示されています。また、壁や天井のフレスコ画も素晴らしいものでした。赤の宮殿、白の宮殿及びトゥルシ宮殿はパックになっていて、8ユーロで見られます。赤の宮殿の屋上からはジェノヴァの町を一望できます。大きな街なので、世界遺産の管理もきっちりとされています。



サンロレンツォ教会はステンドグラスがきれいな教会でした。駅の近くの王宮（4ユーロ）は、赤の宮殿より更に素晴らしいものでした。これらすべて世界遺産にふさわしいと感じました。同時に、港町であるジェノヴァの街並も、ミラノやナポリとは違う雰囲気独特なものがあり、街を歩くのも楽しいところです。只、ミラノと同様に犬が多く、狭い道では犬の糞には気をつけなくてははいけません。



ジェノヴァは昔からの港町ですので大きな港があります。古い港はポルト・アンティーコと呼ばれて、市民のくつろぎの場となっています。きれいに整備されていて横浜と同じような雰囲気があり、日本人好みになっています。港から市内を見わたせますが、その景色もすばらしい。



街にはケーブルカーもあり丘の上から街を見わたせます。周りを海と山に囲まれたきれいな街です。帰る時にはもう一度訪ねたいと思いました。ジェノヴァへはロゴレドから8時31分に列車が出ています。普通列車で料金は9.1ユーロ所要時間は1時間38分です。ジェノヴァに着くのは10時14分ですので便利です。ジェノヴァからの戻りも、同じ列車が午後3時46分がありロゴレドに5時24分に到着します。夏休みの時期なので列車が非常に混んでいましたが、今回はトラブルなしです。